

ハウス半促成・抑制栽培に最適なおいしいキュウリ!

(カネコ交配)

キュウリ

ストライカー303

Cucumber, Striker 303 Hybrid



カネコ種苗株式会社

TEL. 027(251)1611(代)

ハウス半促成・抑制栽培に最適なおいしいキュウリ!

(カネコ交配)
キュウリ

ストライカー303

Cucumber, Striker 303 Hybrid

●特性●

- (1)主枝着果率は春まきで70~80%位、夏まきで40~50%程度になります。側枝以降は雌花着果性が高く、安定した収量が期待できます。
- (2)果実は濃緑で光沢があります。果実の長さは22~23cm程度とやや長めで、果形の安定性に優れており、栽培を通して果形の乱れが少なく、秀品果が望めます。
- (3)歯切れが良く、甘みもあって食味に優れています。
- (4)褐斑病に対して安定した強さを発揮します。
- (5)加温促成、無加温ハウス半促成、抑制栽培に適します。

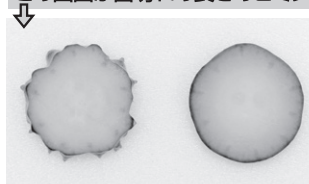
●栽培要点●

- (1)肥培管理について
元肥をやや控えめとし、追肥主体の肥料設計をたてます。ベストマッチ等の緩効性肥料をおすすめします。
- (2)定植
定植時の苗の大きさは本葉3枚くらいが望ましく(9cmポットの場合)、老化苗定植を避けるようにします。
- (3)整枝方法について
本品種は、整枝管理が少なく済む省力型の品種になります。枝の摘みすぎに注意し、生長点を確認しながら草勢の維持に努めるようにします。
 - ① 1本仕立ての場合(図参照)
下段の側枝は30~40cmくらいまで随時、除去、雌花もあわせて除去します。側枝(子枝)は基本1~2節止めとしますが、短節間側枝、あるいは孫枝以降の側枝は草勢を見ながら半放任管理とします。天候条件等により、草勢が弱い場合、子枝から放任枝を作るようにします。
 - ② 親・子2~3本仕立ての場合(図参照)
下段から側枝(子枝)を1~2本伸ばすようにし、放任枝以外の側枝は1節止めを基本とします。以降は混み具合を見ながら放任管理とします。草勢がコントロールしやすく、収量・秀品率の

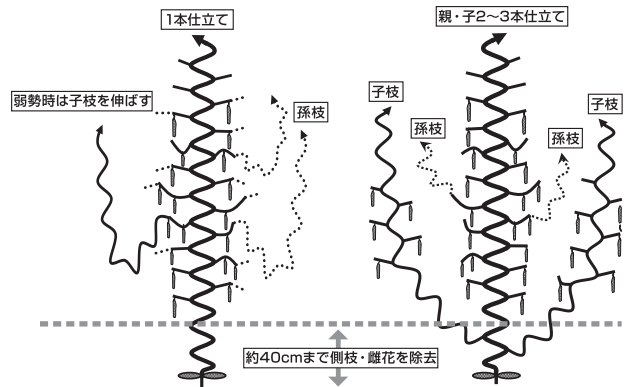
安定化が図れるため、放任枝は下段から伸ばすのをおすすめします。株間は放任枝の数に合わせて広めにします。

「ストライカー303」キュウリは管理作業を省力化でき、褐斑病に強く作り易い多収品種です。営利栽培はもちろん、食味・食感の良さを活かした差別化商品として、直売所等にもおすすめ品種です。

この凸凹が歯切れの良さのヒミツ



「ストライカー303」専用出荷袋



●栽培作型●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
加温促成	○	×	—	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	○
無加温半促成	○	×	—	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	○
	○	×	—	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	○
ハウス抑制							○	×	—	▨	▨	▨

○● 播種期 × 定植期 — 生育期 ▨ 収穫期

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会
会員番号 10001号

取扱店